

2020 ふゆトピア・フェア in とまこまい

2020ふゆトピア・フェアinとまこまい 実行委員会

国土交通省北海道開発局	一般社団法人苫小牧観光協会
北海道	一般社団法人苫小牧建設協会
苫小牧市	一般財団法人北海道河川財団
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所	一般財団法人北海道道路管理技術センター
公益社団法人雪センター	一般財団法人北海道建設技術センター
一般社団法人日本建設機械施工協会	苫小牧重機土木協同組合
一般社団法人北海道開発技術センター	苫小牧商工会議所
一般社団法人北海道建設業協会	東日本高速道路株式会社北海道支社
一般社団法人室蘭建設業協会	

総務省、文部科学省、北海道経済産業局、北海道運輸局、気象庁札幌管区気象台、一般財団法人日本気象協会、一般財団法人北海道開発協会、公益財団法人はまなす財団、一般社団法人寒地港湾技術研究センター、ウインターライフ推進協議会、一般社団法人シーニックバイウェイ支援センター、公益財団法人アイヌ民族文化財団、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国積雪寒冷地帯振興協議会、全国雪寒都市対策協議会、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、公益社団法人北海道観光振興機構、一般社団法人苫小牧青年会議所、公益社団法人土木学会北海道支部、公益社団法人日本雪氷学会、日本雪工学会、北海道旅客鉄道株式会社、株式会社日本政策投資銀行、朝日新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、一般社団法人共同通信社、株式会社時事通信社、産経新聞社札幌支局、北海道新聞社、苫小牧民報社、株式会社北海道建設新聞社、北海道通信社、日刊建設工業新聞社北海道総局、株式会社日刊建設通信新聞社北海道支局、NHK室蘭放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、株式会社テレビ北海道、AIR-G'エフエム北海道、FMノースウェーブ、パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 北海道社、苫小牧ケーブルテレビ

2020ふゆトピア・フェアinとまこまい 実行委員会事務局
(国土交通省 北海道開発局 開発監理部 開発調整課内)
☎ 011-709-2311(内線:5479)

[ホームページ]
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/splaat000001mu83.html>

[ア プ リ]
Domingo(ドミンゴ)＜運営会社:クリプトン・フューチャー・メディア株式会社＞



金星ハイヤー(代)
0144-32-6363
ジャンボタクシーほくしょう
080-0800-2180
0144-53-2100

東交ハイヤー
0120-738-586
道運交通株式会社配車センター
0144-55-3131
苫小牧観光ハイヤー株式会社(代)
0144-74-3131

苫小牧地区新6社ハイヤー協会
0144-55-6651
北海ハイヤー(代)
0144-55-6633
臨港昭和交通株式会社 配車センター
0144-34-6000

2020 ふゆトピア・フェア in とまこまい

入場
無料

GUIDE BOOK

氷都「とまこまい」で創造する令和の未来
～雪と共存するまちづくりwarm community～

と*き

2020.
1/23 ・ 24

ところ

HOKKAIDO **北海道 苫小牧市**

苫小牧市総合体育館(末広町3丁目2-16)
苫小牧市民会館(旭町3丁目2-2)
出光カルチャーパークグラウンド(市民文化公園)(末広町3丁目1)

オープニングセレモニー	1/23(木) 9:30 --10:00
会場 苫小牧市総合体育館 主競技場	
ふゆトピアシンポジウム	1/23(木) 14:00 --17:00
会場 苫小牧市民会館 大ホール	
ふゆトピア研究発表会	1/24(金) 9:30 --16:15
会場 苫小牧市総合体育館 第1練習室・第2練習室	
ふゆトピア展示会	1/23(木) 10:00 --17:00
会場 苫小牧市総合体育館 主競技場	1/24(金) 10:00 --15:00
除雪機械展示・実演会	1/23(木) 10:30 --16:00
会場 出光カルチャーパークグラウンド(市民文化公園)	1/24(金) 10:00 --15:30
除雪機械競技会	1/24(金) 13:00 --15:30
会場 苫小牧市総合体育館 駐車場	
ふゆトピア交流会	1/23(木) 18:00 --19:45
会場 グランドホテルニュー王子(有料)	

2020ふゆトピア・フェアinとまこまい 実行委員会

2020 ふゆトピア・フェア in とまこまい GUIDE BOOK

index

- p 1 目次
- p 2 開催地紹介
- p 3 2020 ふゆトピア・フェア in とまこまい開催概要
- p 5 ふゆトピアシンポジウム
- p 7 ふゆトピア研究発表会
- p 9 ふゆトピア展示会
出展者紹介
- p19 除雪機械展示・実演会、競技会
参加者紹介
- p24 同時開催イベント

開催地紹介

本日「2020ふゆトピア・フェアinとまこまい」に多くの皆様をお迎えして、本フェアを当市で開催できますことは、大変喜ばしく、市民を代表して心より歓迎申し上げます。

本フェアは、当市開催のテーマである「氷都とまこまいで創造する令和の未来」と題し、新しい時代を迎え、改めて冬の厳しい環境や冬の魅力を再確認できるフェアとなることを期待しております。

当市は世界に繋がる北日本最大の国際拠点港湾・苫小牧港、北海道の空の玄関・新千歳空港を有し、海・空・陸のアクセスが揃った交通の要衝となっており、製紙業や自動車関連産業、石油関連産業など、物流・産業の拠点として、発展しております。

また、当市は「ホッキ貝」の水揚げ量日本一を誇っており、本フェアの開催中は、このホッキ貝を用いたご当地グルメを味わえますので、この機会に是非ご堪能ください。

結びに、イベントの開催にご尽力された関係の皆様に深く敬意を表しますとともに、本イベントのご成功を心からお祈り申し上げます。



苫小牧市長 岩倉博文



空と海に港を持つ”ダブルポートシティ”



国内有数のアイスホッケータウン！

開催テーマ

氷都「とまこまい」で創造する令和の未来 ～雪と共存するまちづくりwarm community～

新しい時代、令和の最初のふゆトピア・フェアとなることから、改めて、冬の厳しい環境や冬の魅力を再確認して、活力ある北国の生活文化の創造を目指し、雪に強い冬の環境づくりを目指して、上記テーマとしました。

開催の目的

「ふゆトピア・フェア」は、国・地方公共団体・企業・NPO等、様々な方々が参加し、北国のふゆの課題克服・ふゆを活かした地域づくりなど、ハード・ソフト両面にわたる技術や取組に関する情報交換に加え、開催地である苫小牧市をはじめとする雪国の魅力を広く発信することで、北国における各主体の活動および相互の連携の発展、地域振興を図ることを目的としています。

開催概要

開催内容	開催場所	開催日時
オープニングセレモニー	苫小牧市総合体育館 主競技場	1/23(木) 9:30～10:00
ふゆトピアシンポジウム	苫小牧市民会館 大ホール	1/23(木) 14:00～17:00
ふゆトピア研究発表会	苫小牧市総合体育館 第1練習室・第2練習室・ホワイエ	1/24(金) 9:30～16:15
ふゆトピア展示会 同時開催イベント	苫小牧市総合体育館 主競技場	1/23(木) 10:00～17:00 1/24(金) 10:00～15:00
除雪機械展示・実演会	出光カルチャーパークグラウンド (市民文化公園)	1/23(木) 10:30～16:00 1/24(金) 10:00～15:30
除雪機械競技会	苫小牧市総合体育館 駐車場	1/24(金) 13:00～15:30
ふゆトピア交流会	グランドホテルニュー王子(有料)	1/23(木) 18:00～19:45

スケジュール

開催内容	令和2年1月23日(木)	令和2年1月24日(金)
オープニングセレモニー	9:30～10:00	
ふゆトピアシンポジウム	14:00～17:00	
ふゆトピア研究発表会		9:30～16:15
ふゆトピア展示会 同時開催イベント	10:00～17:00	10:00～15:00
除雪機械展示・実演会	10:30～16:00	10:00～15:30
除雪機械競技会		13:00～15:30
ふゆトピア交流会	18:00～19:45	

会場案内図

会場間シャトルバスは20分間隔で運行

- ① 3会場往復便(木・金2日間)
- ② シンポジウム便(木のみ1日)
- - - -> ③ ぶらっとみなと市場便(木・金2日間)

① 3会場往復便(木・金2日間)

	苫小牧市 総合体育館 発	苫小牧市民 会館 発	JR苫小牧駅 南口 発
8時	20 40	20 40	20 40
9時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
10時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
11時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
12時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
13時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
14時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
15時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
16時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
17時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
18時	00 20 40	00 20 40	00 20 40
19時	00	00 20	

● は交流会会場を經由します

② シンポジウム便(木のみ1日)

	苫小牧市 総合体育館 発	苫小牧市民 会館 発
11時	00 20 40	10 30 50
12時	00 20 40	10 30 50
13時	00 20 40	10 30 50
14時	00 20 40	10 30 50
15時	00 20 40	10 30 50
16時		10

③ ぶらっとみなと市場便(木・金2日間)

	苫小牧市 総合体育館 発	ぶらっとみなと 市場 発
10時	50	
11時	10 30 50	00 20 40
12時	10 30 50	00 20 40
13時	10 30 50	00 20 40
14時	10 30 50	00 20 40
15時		00



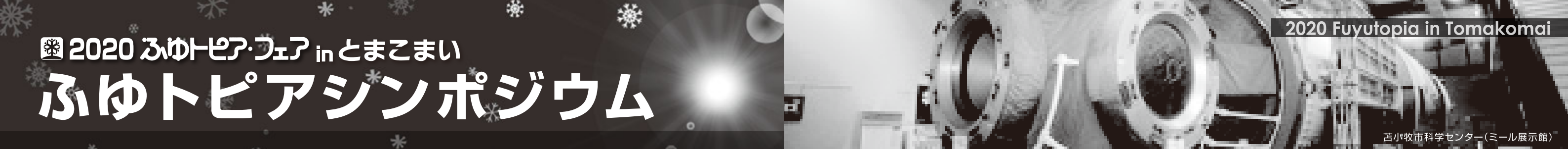
海の駅 ぶらっとみなと市場

公設食品卸売センターを小売市場として開業。新鮮な生鮮品販売や食事処があり、水揚げ日本一のホッキ貝を使った料理など、地元のグルメを味わえます。会場周辺には、食事場所が少ないので、ぜひ、シャトルバスをご利用ください。



ホッキーちゃん





概要

Outline

令和という新しい時代に向けて、積雪寒冷地で暮らす人々の工夫やコミュニティ形成の
大切さ、雪国の魅力を「氷都・苫小牧」で考えます。

と き

2020.1/23 **木** 14時～17時 (受付・開場12時30分)

ところ

苫小牧市民会館 大ホール (苫小牧市旭町 3 丁目 2 番 2 号)

プログラム

12:30 開場
14:00-14:15 開会 主催者挨拶
14:15-15:15 基調講演
「雪で創る」
CREATIVE OFFICE CUE 鈴井 貴之氏
15:15-15:30 休憩
15:30-17:00 パネルディスカッション
「未来に向けて雪と共存する”まちづくり”を考える」

コーディネーター
尾関 俊浩氏 (北海道教育大学 札幌校 教授)
パネリスト
青木 秀一氏 (国土交通省北海道開発局建設部道路維持課道路防災対策官)
西 大志氏 (苫前町まちづくり企画代表／克雪体制づくりアドバイザー)
松尾 優子氏 (苫小牧工業高等専門学校准教授)
松村 博文氏 (北海道立総合研究機構北方建築総合研究所副所長)

17:00 閉会

基調講演

Keynote speech

テーマ

『雪で創る』



鈴井 貴之氏 [CREATIVE OFFICE CUE]
北海道赤平市生まれ。大学在籍中に演劇の世界に入り、1990年に劇団「OOPARTS」を結成。「OOPARTS」解散後は、タレント・構成作家としてHTB「水曜どうでしょう」などの数々の番組の企画・出演に携わる。2001年より映画監督としても活動を開始。現在までに4作のメガホンを執る。2010年には「OOPARTS」を鈴井自身のプロジェクトとして再始動させ、2019年までに5作の舞台公演を上演し、舞台という表現の枠にとらわれない作品を生み出している。2011年、出身地の赤平市に購入した山林にアトリ工兼自宅を建て、自らチェーンソーを持ち、森を整備したり、冬には薪ストーブで暖をとるなど「森の生活」を始める。2015年にはテレビ東京系「ドラマ24「不便な便利屋」」で自身初の連続ドラマ脚本・監督を務める他、作家としても活動。2018年にはその生まれ故郷の空知の魅力を道内外で発信する「そらち応援大使」に就任。2019年公開のせたな町を舞台とした映画『そらのレストラン』では友情出演として、癖のある役場の職員を好演した。

パネルディスカッション

Panel discussion

テーマ

「未来に向けて雪と共存する”まちづくり”を考える」



コーディネーター
尾関 俊浩氏 [北海道教育大学 札幌校 教授]
[Profile](#)

著書
『積雪観測ガイドブック』
『山岳雪崩大全』
最新刊『雪崩教本』など
北海道教育大学札幌校の物理学教授。北海道出身。北海道大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程修了。博士(理学)。雪氷(せっぽう)物理学が専門で、北大低温科学研究所で雪や雪崩の研究、同工学研究科で着雪の研究に従事し、現在も雪害科学の研究を行う。また雪や氷を使った理科教材の研究にも取り組んでいる。第52次日本南極地域観測隊隊員。近年は北極海での観測にも参加している。



パネリスト
青木 秀一氏 [国土交通省 北海道開発局 建設部道路維持課 道路防災対策官]
[Profile](#)

1987年北海道開発局入局。2015年札幌開発建設部道路計画課長、2017年建設部道路計画課課長補佐を経て、2019年より現職。北海道内直轄国道の雪害行政に携わる。産学官民が広く連携し除雪現場の省力化に関する様々な活動を行う場である「i-Snow」の活動を進め、除雪現場の生産性・安全性を向上させ、人口減少下でも、ヒトとモノの交流・対流を活性化できる産業構造、経済活動を維持・発展を図る。



パネリスト
西 大志氏 [苫前町まちづくり企画代表 / 克雪体制づくりアドバイザー]
[Profile](#)

苫前町生まれ。家業の小売業を継ぐため、高校、専門学校と進学で苫前町を離れる。20歳でUターンし、地元の商工会青年部長時代から地域の子供たちへの体験事業やまちづくりに携わる。「苫前町まちづくり企画」を立ち上げ、流雪溝投雪ボランティア事業などを展開し、シーニックバイウェイ北海道萌える天北オロロンルート代表も務める。



パネリスト
松尾 優子氏 [苫小牧工業高等専門学校 准教授]
[Profile](#)

北海道大学工学研究科社会人博士課程修了。修士課程修了後、札幌市(土木職)などを経て2011年より現職。苫小牧の水産資源である「マツカワカレイ」の活輸送における輸送条件の最適化の検討や北海道水産物の輸出に関する調査研究を行っている。



パネリスト
松村 博文氏 [北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 副所長]
[Profile](#)

北海道大学工学院博士後期課程修了。中心市街地の再生や、農村集落の維持再編、ニュータウンの再生、安全安心まちづくり、住民組織による地域運営など、道内の地域づくりについて実践的研究を実施している。人口減少、超高齢社会ならではの地域課題と強みを明確化し、その地域でのオリジナルな施策立案を支援している。